

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号 0021

平成31年度行政事業レビューシート (法務省)										
事業名	被収容者生活関連業務の維持			担当部局	矯正局			作成責任者		
事業開始年度	不明	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	総務課			総務課長 花村 博文		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律等			関係する 計画、通知等	-					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院に収容された被収容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない程度の必要最低限の収容生活環境、社会一般の保健衛生及び医療の水準を維持することを目的としている。									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院においては、法令に基づき、犯罪者や非行少年を強制的に施設へ収容して身柄を確保しており、これらの矯正施設の維持・管理のために生じる保守料や物品等の整備経費をはじめ、被収容者の公平・適正な矯正処遇を実施するために最低限必要な食糧、衣類、日常生活必需品を支給するための物資購入のほか、矯正教育、矯正医療を実施するための資材の購入等、被収容者の身柄を確保する上で必要となる物資等を整備する。									
実施方法	直接実施									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求				
	予算 の状 況	当初予算	24,792	23,872	22,751	22,140	22,256			
		補正予算	299	86	479	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	86	479	0			
		翌年度へ繰越し	-	▲ 86	▲ 479	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計	25,091	23,872	22,837	22,619	22,256				
	執行額	25,149	23,703	22,811	-					
執行率 (%)	100%	99%	100%	-						
当初予算+補正予算に対する 執行額の割合 (%)	100%	99%	98%	-						
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由						
	収容諸費	10,617	11,425	・東京拘置所自動炊さんシステム、熱中症対策のための消耗品、大阪拘置所施設新営備品の整備等に必要経費の増						
	被収容者食糧費	9,239	8,571	・収容人員の減少を見込んだ被収容者食糧費、被服費及び護送旅費の減						
	諸謝金	789	790	・矯正医療学術研究の推進、摂食障害女子受刑者への治療体制の強化等のための経費の増						
	被収容者被服費	453	414							
	収容業務旅費	432	473							
	その他	610	583							
計	22,140	22,256								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 31年度	目標最終年度 -年度	
	医療措置を必要とする被収容者の割合が増加する中、医薬品の調達に当たり、ジェネリック医薬品の数量シェア率を70%以上を維持するとともに、近隣官署との共同調達を推進する。	ジェネリック医薬品の数量 シェア率 ジェネリック医薬品の数量/ 全医薬品の数量	成果実績	%	97.3	95.2	95.9	-	-	
			目標値	%	60	70	70	70	-	
			達成度	%	162	136	137	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	法務省矯正局総務課調べ									
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 31年度	目標最終年度 -年度	
	社会一般の保健衛生及び医療の水準を維持するため、矯正医官の現員を定員まで確保する取組を推進する。	矯正医官の現員	成果実績	人	254	275	294	-	-	
			目標値	人	328	328	328	328	-	
達成度			%	77.4	83.8	89.6	-	-		
根拠として用いた 統計・データ名	法務省矯正局総務課調べ									

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動見込	32年度 活動見込	
	活動実績	当初見込み							
医薬品の調達に当たり、ジェネリック医薬品の調達を推進するとともに、可能な限りスケールメリットが働くよう近隣官署との共同調達を実施した施設の数	活動実績	施設	施設	32	126	109	-	-	
	当初見込み	施設	施設	-	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	31年度 活動見込	32年度 活動見込	
	活動実績	回							回
矯正医官確保を推進するため、合同就職説明会(レジナビフェア等)などの広報活動を実施した回数	当初見込み	回	回	-	-	-	23	-	
	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
単位当たりコスト	医療費実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)		単位当たりコスト	円	92,802	91,854	89,811	-	
	計算式		百万円/人員	5,541/59,708	5,207/56,688	4,826/53,735	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
	食糧費実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)		単位当たりコスト	円	186,524	182,190	182,711	-	
単位当たりコスト	計算式		百万円/人員	11,137/59,708	10,328/56,688	9,818/53,735	-		
	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
単位当たりコスト	被服費実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)		単位当たりコスト	円	11,456	9,438	8,877	-	
	計算式		百万円/人員	684/59,708	535/56,688	477/53,735	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
	その他実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)		単位当たりコスト	円	130,418	134,649	143,091	-	
計算式		百万円/人員	7,787/59,708	7,633/56,688	7,689/53,735	-			
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	矯正処遇の適正な実施(Ⅱ-6)							
		矯正施設における収容環境の維持及び適正な処遇の実施(Ⅱ-6-(2))							
	測定指標	定量的指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 -年度	目標年度 -年度
		実績値		-	-	-	-	-	
		目標値		-	-	-	-	-	
		定性的指標		目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)			
					施策の進捗状況(実績)				
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	-								
新経済・財政再生計画改革工程表 2018	取組事項	分野:	-	-					
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 -年度	30年度	31年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度
		成果実績		-	-	-	-	-	
		目標値		-	-	-	-	-	
達成度		%	-	-	-	-	-		
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係									
-									

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	我が国の治安の最後の砦として、被收容者に対し、規律秩序ある收容生活環境を維持する必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	矯正行政は、被收容者の收容を確保し、その人権を尊重しつつ、それぞれの法的地位に応じた適正な処遇を実現することにより、犯罪・非行を犯した者の再犯・再非行を防止するものであり、国民全体に関わるため、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	被收容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の收容生活環境を維持するために必要な経費の支出であり、一般競争入札等を実施し、適切に支出先を選定している。 なお、診療所委託等案件について、一者応札があったため、近隣の医療機関に対する周知を徹底するなど、今後の入札に向けて改善を進める。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	光熱水料費等が若干増加しているものの、必要最低限の生活水準を維持するための経費であり、一般競争入札を実施するなどして経費節減に努めており、単位当たりコストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	被收容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の收容生活環境を維持するために必要な経費が支出されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	経費節減のため、一般競争入札の実施や近隣施設による共同調達を実施するなど、コスト削減や効率化に向けた工夫を行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	ジェネリック医薬品の数量シェア等に係る成果実績については、目標を達成しており、成果目標に見合ったものとなっている。矯正医官の定員と現員の割合に係る成果実績については、目標を達成していないため、引き続き、矯正医官の確保を推進する。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検結果・改善	点検結果	被收容者の收容動向により、日用品、医薬品、食糧等の調達数量に変動を生じることがあるが、予算を適正に執行したことで、食事の給与、衣類の貸与、医療措置を適切に実施し、被收容者の適正な收容環境の維持が図られている。	
	改善の方向性	引き続き、食事の給与、衣類の貸与、医療の実施等、被收容者の適正な收容環境の維持を図る。	
外部有識者の所見			
外部有識者による点検対象外である。			
行政事業レビュー推進チームの所見			
改善の内事善部の内容	各経費について事業計画等の見直しを行い、経費の削減を図るべきである。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
縮減	收容人員見込みの精査を行い、被收容者関連経費の削減を図った。(▲736百万円)		
備考			
<p>【公開プロセス実施年度】平成28年度 【事業番号】0021 【事業名】被收容者生活関連業務の維持 【評価結果】事業内容の一部改善 【取りまとめコメント】1 矯正医療の現状の問題点の分析を的確に行った上で、その内容に応じ、次のような具体的な施策の実施又は検討を行う必要がある。 ①医療費の削減のために必要があれば矯正医官の増員 ②被收容者による医療費の自己負担 ③法令に根拠付けるなどして、外部医療の診療報酬を1点10円とすること 2 公開プロセスの結果を踏まえた今後の取組内容について、国民に分かるような広報の仕組みを検討する必要がある。 【対応状況】1①コストの削減、社会一般の医療の水準に照らした適切な医療上の措置の確保等を総合的に勘案し、矯正医官の増員を検討している。 ②必要な医療を講じる責務は国にあり、被收容者の自己負担を認めることは困難である。なお、例外として、指名医制度等の自己負担の仕組みを設けている。 ③事前に受入候補となる医療機関と協議を実施するなど、1点10円の医療機関の選定に努めている。 2 広報用ポスター、パンフレット、動画、専用ホームページ等を製作するとともに、従前から実施してきた地域医療機関との協議会に加えて、各種学会や就職相談会に広報ブースを出展するなど広く国民の理解が得られるような広報活動に努めている。</p>			

関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成22年度	0042	平成23年度	0038	平成24年度	0041	平成25年度	0027		
平成26年度	0022	平成27年度	0021	平成28年度	0020	平成29年度	0020		
平成30年度	法務省 (0020)								

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

```

graph TD
    A["法務省  
22.811百万円"] --> B["被收容者の矯正教育の実施, 日常生活備品等の購入, 医療の実施等に必要予算の地方配分"]
    B --> C["本省からの予算配分"]
    B --> D["【一般競争契約(総合評価)等】"]
    C --> E["A. 矯正施設(293庁)  
21.781百万円"]
    E --> F["被收容者の矯正教育の実施, 日常生活備品等の購入, 医療の実施等"]
    D --> G["B. 株式会社小学館集英社プロダクションほか  
1.030百万円"]
    G --> H["被收容者の食糧及び被服, NHK受信契約等"]
    C --> I["【一般競争契約(最低価格)等】"]
    C --> J["諸謝金等の支給"]
    C --> K["旅費の支給"]
    I --> L["C. 株式会社メディセオほか  
20.135百万円"]
    L --> M["日常生活備品等の購入, 医療機器, 医薬品等の購入"]
    J --> N["D. 個人等  
687百万円"]
    N --> O["被收容者の矯正教育の指導, 医療を実施するための謝金"]
    K --> P["E. 職員等  
959百万円"]
    P --> Q["矯正処遇の充実を図るための各種協議会の開催, 被收容者の護送等"]
    
```

A.東京拘置所			B.株式会社小学館集英社プロダクション		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
予算配分		1,442	物品購入等	静岡刑務所等における職業訓練等業務委託	420
計		1,442	計		420
C.株式会社メディセオ			D.個人A		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入	医薬品購入	351	諸謝金	被收容者への医療謝金	6
計		351	計		6
E.職員A			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	被收容者の護送・収容業務旅費のための旅費	0.4			

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京拘置所	-	予算配分	1,442	その他	-	-	
2	札幌刑務所	-	予算配分	1,199	その他	-	-	
3	名古屋刑務所	-	予算配分	977	その他	-	-	
4	大阪刑務所	-	予算配分	963	その他	-	-	
5	府中刑務所	-	予算配分	954	その他	-	-	
6	横浜刑務所	-	予算配分	840	その他	-	-	
7	宮城刑務所	-	予算配分	789	その他	-	-	
8	福岡刑務所	-	予算配分	763	その他	-	-	
9	月形刑務所	-	予算配分	671	その他	-	-	
10	福島刑務所	-	予算配分	627	その他	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額	契約方式等	入札者数	落札率	一者応札・一者応募又は
1	株式会社小学館集英社プロダクション	9010001018924	静岡刑務所等における職業訓練等業務委託	420	一般競争契約 (総合評価)	-	-	
2	エームサービス株式会社	2010401004266	大阪拘置所等における給食業務	285	国庫債務負担行為等	-	-	
3	新陽株式会社	1010001045703	被収容者用防寒チョッキ製造等	51	一般競争契約 (最低価格)	2	84.8%	
4	日本放送協会	8011005000968	NHK受信料	46	随意契約 (その他)	-	-	
5	トーコーコーポレーション株式会社	1010001122667	被収容者用毛布製造	38	一般競争契約 (最低価格)	3	79.3%	
6	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	システム用機器借料	36	随意契約 (その他)	-	-	
7	宏陽株式会社	6010001043900	被収容者用座布団側製造等	16	一般競争契約 (最低価格)	2	86.5%	
8	西垣靴下株式会社	6150001013237	被収容者用靴下製造	12	一般競争契約 (最低価格)	2	78.3%	
9	東興産業株式会社	8012301001726	被収容者用体育シャツ製造等	11	一般競争契約 (最低価格)	2	97.1%	
10	株式会社大塚商会	1010001012983	包括ソフトウェアライセンス	7	一般競争契約 (最低価格)	1	99.9%	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額	契約方式等	入札者数	落札率	一者応札・一者応募又は
1	株式会社メディセオ	5010001087238	医薬品購入	351	一般競争契約 (最低価格)	9	74.9%	
2	株式会社中央薬品	6020001029840	医薬品購入	317	一般競争契約 (最低価格)	10	94.8%	
3	社会医療法人中山会	9060005000948	診療所委託	270	一般競争契約 (最低価格)	1	99.2%	
4	医療法人讃生会	7430005001497	診療所開設及び管理委託	179	一般競争契約 (最低価格)	1	98.4%	
5	島根県	1000020320005	医療管理委託	160	随意契約 (その他)	-	-	
6	医療法人公仁会	6100005002389	診療所委託	118	一般競争契約 (最低価格)	1	99.9%	
7	美祢市	4000020352136	診療所委託	113	随意契約 (その他)	-	-	
8	有限会社スズケン	3120002017688	臨床検査システム整備	77	一般競争契約 (最低価格)	3	93%	
9	株式会社バイタルネット	4370001008142	医薬品購入	76	一般競争契約 (最低価格)	9	85.1%	
10	菅間記念病院	-	被収容者入院診療	68	随意契約 (その他)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額	契約方式等	入札者数	落札率	一者応札・一者応募又は
1	個人A	-	被収容者への医療謝金	6	その他	-	-	-
2	個人B	-	被収容者への医療謝金	4	その他	-	-	-
3	個人C	-	被収容者への医療謝金	4	その他	-	-	-
4	個人D	-	被収容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
5	個人E	-	被収容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
6	個人F	-	被収容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
7	個人G	-	被収容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
8	個人H	-	被収容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
9	個人I	-	被収容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
10	個人J	-	被収容者への医療謝金	3	その他	-	-	-

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額	契約方式等	入札者数	落札率	一者応札・一者応募又は
1	職員A	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.4	その他	-	-	-
2	職員B	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.4	その他	-	-	-
3	職員C	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.4	その他	-	-	-
4	職員D	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.3	その他	-	-	-
5	職員E	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.3	その他	-	-	-
6	職員F	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.3	その他	-	-	-
7	職員G	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.3	その他	-	-	-
8	職員H	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.3	その他	-	-	-
9	職員I	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.3	その他	-	-	-
10	職員J	-	被収容者の護送・収容業務のための旅費	0.3	その他	-	-	-